

Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 17



H29.5.8

今月のキーワード

ともに学ぶ

目指す子ども像

5月になりました。様々な学校行事が目白押しの中、学習にも落ち着いて取り組ませたい、教科等の学習本来の楽しさを伝えたい・・・と先生方の思いもたくさん詰まった時期ではないでしょうか。子どもたちが英語に親しみ、主体的に学ぶ意欲を高めていくためには、教材研究や授業研究はもとより、先生方自身が英語の授業を楽しんでいる姿や ALT と楽しくコミュニケーションを取っている姿を見せることが何より生きた教育だと思います。

今年度、小学校に歌やチャンツの教材を5冊ずつお配りしました。今まで使っていた教材や Hi, Friends!と併せて、学習単元との関連を図りながら、担任の先生方が中心となって活用していただきたいと思います。また、中学校には言語活動量を確保するための教材を各学年1クラス(人数)分ずつ配布しているところです。パターンプラクティスを楽しく行うとともに、家庭学習等、書く活動の充実にも有効活用してください。

ゆうがお CAFÉ でともに学びませんか？

4月25日に今年度最初のゆうがお CAFÉ を開催しました。多くの先生方の御参加ありがとうございました。今年度も月1回、月末の火曜日を中心に研修を予定していますので、お気軽にお越しください。

<予定>

4月25日(火)	8月29日(火)	12月19日(火)
5月23日(火)	9月19日(火)	1月23日(火)
6月27日(火)	10月31日(火)	2月27日(火)
7月25日(火)	11月28日(火)	3月20日(火)

<内容>

- ・日常会話
- ・教室英語
- ・教材の活用
- ・絵本の活用
- ・歌、チャンツ
- ・次期学習指導要領に向けた文部科学省作成の補助教材の活用

※市内ALTとともに、グループ活動を中心に研修を行っています。

今年度中に、文部科学省から次期学習指導要領で使用する新教材等が配付される予定です。教材の使い方や、授業づくりのヒントを皆さんで共有するなど、教科化へスムーズに移行できるような研修を考えています。多くの先生方の御参加をお待ちしています。



※ 4月のゆうがお CAFÉ の様子※



目指す子ども像へ向かって



4月24日に第1回下野市英語教育推進プロジェクト委員会が開催されました。初回は、今後の英語教育の動向、市の児童生徒の現状把握から目指す子ども像について話し合いました。

本委員会は今後2年間継続される予定ですが、次の3点を研究の柱として据えています。

- ・学習到達目標（市としての目指す子ども像）の具体化
- ・授業づくり
- ・年間指導計画等の整備

この3つの柱を相互に関連付けながら、また各種研修会との関連を図りながら、市としての英語教育推進へ向けて、研究を進めていこうと考えています。

今後の小学校の教科化を踏まえ、委員長である東京家政大学教授の太田洋先生からは

- ・小学校の教科化への段階的先行実施に伴う、中学校における指導の変化
- ・次期学習指導要領で示されている語彙数増に伴う授業づくり
- ・小学校外国語活動の成果と課題を踏まえた、今後の小学校担任の役割の重要性

についても、考えていかなければならないことを御指導いただきました。

平成31年度からは、市全体としても小中一貫教育が始まります。併せて、英語の新学習指導要領の先行実施も行えるようにしたいと考えています。今年度も様々な市研修会がありますが、先生方には積極的に御参加いただき、小・中ともに新学習指導要領の全面実施へ向けた準備を進めていきましょう。



校内での授業参観から、ともに学ぶ

昨年度3月、吉田西小学校の杉山先生、藤田先生、石原JTEによる1，2年生の外国語活動を参観させていただきました。3人の児童がコインをつかみ、「3人併せて全部で何個？」というクイズでは、児童一人一人が考え、考えたことを表現したり確かめたりする活動でした。写真でも分かるように、「知りたい」という好奇心から自然と体が前に乗り出し、目を輝かせる瞬間がたくさん詰まった授業でした。



飛び出す絵本

数字の裏には絵が隠されています
(児童と対話をしながら読み聞かせを行っていました)

お忙しい中ですが、お互いの授業を参観することで、何か新しい発見があったり、アイデアが浮かんだりすることがあります。

是非、身近にいる先生方との交流、情報共有をお願いします。

